

**第3部**  
はじまります



**ここからガイドブック第3部、**  
直売所、道の駅案内、温泉の紹介、地域の宿泊施設の一覧です。  
**「各種インフォメーション」と**  
**「エリアマップ」だよ!**

今日のお宿は  
何処に  
しようかな!



農産物直売所  
や温泉施設も  
紹介します!  
出掛けて下さい!



さあ、上田地域を  
もっともっと楽しもうなるほど事情通

コーナー  
→

Date

**大蛇の通り湯だった!?**  
**別所温泉・外湯「石湯」**

別所温泉に  
来たら訪ねてね!  
詳しい情報は  
29ページで!



石湯発見の話

昔、別所の村がまだ人家も少ない頃のことです。山々が美しく紅葉する頃になると、どこからともなく、ヨシやカヤを分けたように押し倒して、一本の道が出来るのでした。そして冬になり雪がふりますとその道はなくなってしまいます。やがて春が訪れ小鳥がうたいだすと、萌え出た若草をなぎ倒してまた新しい道ができます。こうして毎年、決まった頃出来る不思議な道を、あの太いヨシやカヤをおし倒して道をつけるのは、大蛇の仕わざに相違ないだろうと誰いうとなく信じて、かつ恐れていました。ある年のこと、元気な若者たちは、この不思議な道の正体を突き止めようと、恐る恐る道の終



【大湯(左)・大師湯(右)・石湯(右上写真)】

真田幸村隠しの湯・石湯、木曾義仲ゆかりの湯・大湯、慈覚大師ゆかりの湯・大師湯。別所温泉の外湯と呼ばれる伝統とロマンの共同浴場です。

った所までたどりつきますと、大きな大蛇の絹のようなぬけがらが長ながと横たわっていました。そしてヨシのやぶの向こうには、わずかな岩肌が見え、そこから静かな湯けむりがのぼっています。近寄って見るとこんこんと湧き出す温泉でした。この話は早速村中に知らされました。やがて名湯「石湯」がそこに開湯されたのです。

「塩田平の民話」(上田市塩田文化財研究所編)より抜粋

**問題: 上田地域の伝説が元ネタ、**  
**みんなが知ってる昔話はど〜れだ!?**

- 1.桃太郎 2.猿カニ合戦 3.龍の子太郎

正解は、3の「龍の子太郎」です。

龍の子太郎は上田市塩田地域に伝わる「小泉小太郎」伝説をモチーフにして作られた童話です。『独鈷山で修行をする若僧のもとに通う美しい婦人がいました。若僧がある時婦人のあとをつけると鞍ヶ淵の大蛇だったのです。大蛇は男の子を生み落とし死にました。男の子は小泉村のお婆さんに拾われ、小泉小太郎と命名され育てられました。小太郎は立派な武士になったということです。』これが大まかな伝説のストーリーです。その小太郎生誕の地とされているのが鞍ヶ淵です。母親である大蛇が潜んでいたと伝えられている渓谷で、昼なお薄暗くひんやりとした渓谷です。「鞍岩」と呼ばれる大岩があり、この鞍岩の上で大蛇が小太郎を生み落としたと伝えられており、大蛇がお産をした川は「産川」と言われ、また死んだ大蛇の骨は「蛇骨石」という石になって付近に散らばったといわれています。

龍の子太郎は知ってるけど、元ネタが上田だということを知らない人が多いと思います。鞍ヶ淵は隠れスポットですが、それだけに伝説の世界に浸れる静寂な雰囲気が残っています。

|MAP・C-E

石湯に続いて  
これも大蛇が  
元ネタ…。

